令和4年度 牧中学校だより



柏葉

学校HP http://www.maki-j.jorne.ed.jp/

第10号

令和5年2月20日発行 上越市立牧中学校

TEL 025-533-5023 FAX 025-533-5063

伸葉会 ニューリーダー誕生

昨年の12月に行われた生徒会役員選挙で当選した生徒会長、副会長の任命式を1月18日(水)に行いました。令和5年度の生徒会長は1・Sさん、副会長はY・Sさんに決定しました。任命書を受け取る際に、2人とも「頑張ります!」と元気に応えている姿に意欲を感じるとともに、大きな活躍を期待したくなりました。その後、一人ずつ全校生徒に挨拶を述べていました。1・Sさんは、公約である「互いに信頼し合える生徒会(伸葉会)」を実現するために頑張りたいという強い決意を述べました。Y・Sさんは、会長を助けてよりよい生徒会づくりに頑張りたいという決意を述べました。最後に、全校生徒から激励と期待を込めて温かい拍手がおくられました。

後日、生徒会長によって専門委員会の委員長と議長が任命されました。図書・報道委員長は I・Kさん、保健衛生委員長はU・Rさん、議長はN・Rさんです。よさこいリーダーは、Y・Sさんと I・Fさんに決まりました。







学びの成果を確認した第2回生徒総会

2月3日(金)の午後、第2回生徒総会が行われました。今年度の生徒会スローガンは「SDGs~最協 団結 ガッツ!! smile~」でした。このスローガンにある「最協」は「最も大切な事」は「協力」という意味です。「伸葉会員一人一人が力を合わせて、生徒会活動を成功させよう」という願いが込められています。そして、伸葉会員が目指す共通の目的を達成するために、一つにまとまる「団結」につながっていくことになります。「最協」も「団結」も「人とのつながり」を表す言葉なので、伸葉会執行委員会の皆さんの「人間関係づくり」への思いが込められたものです。コロナ禍3年目を迎えた令和4年度、様々な活動への制限や制約が徐々に緩和されてきましたが、依然として感染症対策等に取り組む必要がありました。そ





のような状況ではありましたが、執行委員会を中心にこの状況に対応した生徒会活動や学校行事を企画・運営し、保護者や地域の方々に「学びの成果」を発信してきました。そこには、様々な状況に対応した新たな道を切り拓く「ガッツ」ある牧中生の姿が見られました。そして、伸葉会員一人一人の「笑顔」も見られました。今年度の生徒会活動を盛り上げてくれた伸葉会員の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

総会では、各リーダーが自分の思いを込めて今年度の活動報告や 反省を述べていました。また、それをしっかりと受け止めようと聞 き入るフォロアーの姿も見られました。全校生徒が自覚をもって取 り組んで得た「学びの成果」をみんなで讃え合う生徒総会となりま した。

バトンタッチ!~引継ぎ式~

生徒総会終了後「生徒会委嘱式」および「よさこいリーダー引継ぎ式」が行われました。前半は、新生徒会長の I 。Sさんの挨拶があり、その後来年度の執行委員および各専門委員長の委嘱式が行われました。新しいリーダーの緊張した面持ちが印象的でした。次に新旧役員の引継ぎが和やかな雰囲気の中で行われました。後半は、新よさこいリーダーの紹介および引継ぎが行われました。新リーダーの決意表明では、堂々とした姿が見られ頼もしく思えました。



2 学期末に実施しましたグランドデザインに関する評価アンケートの結果をお知らせします。

◇学力向上(目指す子ども像:主体的に学び、学んだことを活かす生徒) ↓ 数値は肯定的評価

対象者	アンケート項目	後期	前期
生徒	私は、学校の授業が分かる。	90.5%	85.7%
生徒	私は、自分の考えを表現したり、主張したりすることができる。	66.7%	85.7%
生徒	私は、話合いで考えを深めることができた。	90.5%	90.5%
生徒	私は、柏葉タイムで家庭学習の計画を立てている。	57.1%	66.7%
生徒	私は、家庭学習(①70分280分390分)を目安に取り組んだ。	42.9%	42.9%
保護者	子どもは、家庭で週4日以上学習している。	50.0%	47.6%
CS	牧中生は、学力を伸ばそうと努めている。	88.9%	100.0%

【成果】授業:全体的にはよい結果であった。

家庭学習:数値的には低いが、目標学習時間を達成している生徒が4割を超えている。

【課題】授業:自分の考えを表現・主張することについての数値が下がった。

家庭学習:2・3年生は家庭学習を行っている割合が低い。

【改善策】授業:放課後学習等を設け、生徒への支援を継続する。発信の場を設定する。

家庭学習:「週の課題」の継続。タブレットを活用した学習計画表づくり。









◇社会性育成

(目指す子ども像:主体的に他者とかかわり、仲間と共によりよい集団づくりに取り組む生徒)

対象者	アンケート項目	後期	前期
生徒	私は、進んで挨拶している。	90.5%	95.2%
生徒	私は、よりよい学校生活にするために、進んで話し合ったり協力し合ったりしている。	81.0%	81.0%
生徒	私は、どんな場合でもいじめはよくないと考えている。	95.2%	100.0%
生徒	私は、自分にはよいところがある。	76.2 %	61.9%
生徒	私は、仲間のよいところを見つけている。	90.5%	100.0%
保護者	子どもは、充実した学校生活を送っている。	83.3%	90.5%
保護者	子どもは、苦手なことや辛いことにも最後まで頑張っている。	77.8 %	76.2%
保護者	子どもは、家庭で挨拶をしている。	77.8%	95.2%
保護者	子どもは、周りに思いやりをもって接している。	100.0%	76.2%
保護者	私は、子どもをほめている。	77.8%	85.7%
CS	牧中生は、挨拶、思いやりなどの社会性を高めている。	100.0%	62.5%

【成果】自己肯定感:自己肯定感が14ポイント上がった。

挨拶、思いやり:保護者やCSのポイントが上がった。あいさつ運動の成果。

【課題】自己肯定感:「自分のよさ」が低い生徒は「仲間のよさ」も低い傾向が見られる。

挨拶、思いやり:生徒の挨拶といじめについて課題がある。

【改善策】自己肯定感:自己肯定感の低い生徒の見守りを強化する。よいところは褒める。

挨拶、思いやり:挨拶の機会を増やす。いじめに関する指導を継続する。

◇健康体力向上(目指す子ども像:主体的に自分の生活を維持・改善することができる生徒)

対象者	アンケート項目	後期	前期	
生徒	私は、メディア利用時間を減らすための努力をしている。	33.3%	33.3%	
生徒	私は、進んで運動に取り組んでいる。	71.4%	76.2%	
生徒	私は、早寝早起きなど、規則正しい生活を心掛けている。	57.1%	57.1%	
生徒	私は、健康に過ごすための食生活をしている。	71.4%	85.7%	
保護者	子どもは早寝早起きなど、規則正しい生活が身についている。	33.3%	38.1%	
保護者	子どもは、望ましい食生活をしている。	72.2%	71.4%	
保護者	子どもは、メディア利用時間を減らすための努力をしている。	5.6%	14.3%	
CS	牧中生は、健康体力向上、生活習慣改善に努めている。	77.8%	75.0%	

【成果】体力づくり:体力テストの結果に対応した体力を高める運動を行うことができた。

健康づくり:学校保健委員会でメディアに関する講演を実施できた。

【課題】体力づくり: やらされていう感がある。(主体性の育成が必要)

健康づくり:牧っこチャレンジウィークを実施したが、意識の低さが伺える。

【改善策】体力づくり:主体的に体力づくりを進められるようにする。

健康づくり:牧っこチャレンジウィークを全校体制で取り組み、意識の醸成を図る。

★前期より数値が上がった項目(**太字の項目**)は、さらに数値をあげるよう取り組んで行きます。数 値が下がった項目(網かけの項目)や数値の低い項目(白抜き文字の項目)については、具体的な 方策を考え、より実効性のある取組を進めていきたいと考えています。

【男子5kmフリー】 37位 Y・Sさん 【男子5kmクラシカル】 45位 Y·Sさん

【スペシャルジャンプ】

K・Kさん

地区大会 1位

県大会 3位

【ノルディックコンバインド】 地区大会 2位

K・Kさん

県大会 3位



【スペシャルジャンプ】 14位 K・Kさん

【ノルディックコンバインド】 13位 K・Kさん



3月の予定

В	曜	行事等
1	水	生徒集会
		公立一般入試事前指導(3 年生)
2	木	卒業式予行、準備
3	金	卒業証書授与式
6	月	1・2年生実力テスト
7	火	公立一般学力検査
8	水	修学旅行(2年生)
		★この日から火曜~金曜は、
		午前授業、午後部活動になり
		<u>ます。</u>
9	木	修学旅行(2年生)
		部活動なし
10	金	修学旅行(2年生)
		5・6限 牧小6年生交流会







	曜	行事等
13	月	生徒会活動優先日
16	木	公立一般入試合格発表
		部活動なし
18	土	上越高校専願 2 次試験日
20	月	学級活動優先日
		上越高校専願 2 次合格発表
22	水	年度末大清掃
23	木	3 学期終業式
		清掃なし
		午前放課
27	月	離任式
		生徒会活動